

令和7年度第2回蟹江町総合教育会議 議事録

開催日時	令和8年2月6日（金）午前9時00分～10時00分
場 所	中央公民館 第3会議室
出席者等	町長 部 局：横江町長、政策推進室長、政策推進課長、同課主事 教育委員会：教育長、森田教育長職務代理者、佐藤委員、高阪委員、伊藤委員、教育部次長、教育課長、同課主幹
報 告 者	政策推進室政策推進課
傍 聴 者	なし

○開会

1 あいさつ

（町長）

皆さん改めましておはようございます。令和7年度第2回蟹江町総合教育会議ということで、委員の皆さまには大変お忙しい中お集りいただきまして感謝申し上げたいと思います。また年度末の大変お忙しい中、ありがとうございます。衆議院議員総選挙の最終段階に入りまして、国がどのような流れになるのか大きな瀬戸際のところです。我々は誰が勝とうと、公職選挙法をしっかりと守っていただいて国民が選んだ議会制民主主義の中での内閣に変遷されると思います。教育については町長就任以来、一番力を入れている部門です。学校費、設備費についても財政をしっかりと投入していかないといけない肝心な一丁目一番地だと思っておりますので、そういう意味で委員の皆さん方にはこれからも我々をしっかりサポートしていただいて、我々も皆さん方に頼りながら、お互いに手を組みながら教育改革に向けてやっていけたらと思っております。教育長も再任されましたし、我々としては盤石な体制をとっているつもりです。教育委員の皆さまにしっかりお手伝いをお願い申し上げたいと思います。エアコンが蟹江中学校と蟹江北中学校に設置されました。蟹江中学校が11月、蟹江北中学校は先日まちづくりミーティングを行いまして、生徒が座った席は暖かかったけれど私が座った席は寒かったです。小学校にもいよいよエアコンが設置されますので、環境の良いところで子どもたちがのびのびと勉強や運動に励んでもらえたらと思います。どうぞよろしくようお願い申し上げ、冒頭のご挨拶とさせていただきます。よろしくお願ひします。

（教育長）

令和7年度も残り2か月もありません。昨日、学戸小学校へ先生の授業を見に行き、お二人の初任者の方がみえるので、1年経ちましたので見に行かせてもらいました。初任者の授業でしたが、本当にこやかに元気にやっていますと言っておられましたのでよかったと思います。3年後にまた見させてもらったときに成長できているといいねと、材料になる話を主幹と私でしてきましたので、数年後楽しみにしたいと思います。先ほど町長の話にもありましたようにエアコンを入れていただきましたし、9月から町内両中学校に「校内教育支援センター」という、あいりすとの中間になるようなものを設置していただきました。あいりすにも行けず学校にも来れなかった生徒が何人か来れるようになったということで、ありがとうございました。学校と保護者、こどもの間に入りながら相談にのっていただける相談体制が少しずつ充実していけたらと思っております。令和8年度に向けて空調が小学校につくことは、

管内でも早いほうだと思います。ありがとうございます。よろしく申し上げます。

## 2 報告事項

### (1) 広島平和記念式典中学生派遣事業について

(政策推進課長)

令和7年度広島平和記念式典中学生派遣事業について、第1回総合教育会議の日がちょうど式典の日でした。今日は結果を報告させていただきます。今年も広島平和記念式典に参列するため、8月5日(火)、6日(水)の1泊2日で、蟹江中学校、蟹江北中学校の生徒会を中心に10名を町の代表生徒として派遣しております。戦後80年ということで、広島でもこの平和記念式典を柱に、平和文化の振興を目的とするプログラムを作っていただいています。式典参列の他、千羽鶴の奉納や同世代の生徒たちと平和について学ぶ平和学習のつどいなどに参加しております。また平和記念資料館の見学なども行っており、派遣後は平和リレートークとして、9月6日(土)に町民の皆さまに平和について考える機会として、参加した中学生がこの派遣の体験を報告しております。9月8日(月)に各中学校でも報告会を行っています。来年度も引き続き広島平和記念式典中学生派遣事業を主軸に実施していきたいと考えております。

### (2) 姉妹都市交流事業について

(政策推進課長)

令和7年度の姉妹都市交流事業としましては、アメリカ合衆国イリノイ州マリオン市から派遣団を受け入れる年となりますので、生徒8名、またマリオン市長を含む視察団9名の合計17名の受入れをさせていただきました。受入期間は10月16日(木)から10月22日(水)までの7日間です。今回は15年という節目になりますので、15周年式典を開催するとともに、こどもたちには蟹江中学校と舟入小学校で学校生活体験を行っていただきました。また消防署の見学や、お寺でのお守り作り体験を通して日本文化に触れていただきながら、町内の公共施設を見学していただきました。ホストファミリーにおいては、皆さん合同で花火大会をしたり、書道体験をしたと伺っています。このような形で、マリオン市の生徒の皆さまに様々な体験をしていただけたかと思えます。来年度は、マリオン市に蟹江町の中学生を派遣する事業となりますので、よろしく申し上げます。

### (3) まちづくりミーティングについて

(政策推進課長)

蟹江北中学校では、エアコンの試運転の日に重なりましたが、蟹江中学校と蟹江北中学校それぞれ中学2年生を対象に11月26日(水)に蟹江中学校で、1月23日(金)蟹江北中学校で、町長と生徒が直接蟹江町の将来について意見交換を行っております。両中学校とも各クラスの代表者が質問し、各校5、6問の質問を1問5分程度しております。今年の質問内容としては「環境」や「防災対策」、「踏切の渋滞や道路の狭さ」、「公共施設」や「教育費用の使い道」について質問をいただき、町長と1問1答形式で意見交換を行っております。町長部局の報告事項は以上となります。

## 3 議題

### (1) 教育委員会の主な予算について

(教育部次長)

令和8年度の主な予算及び取組状況についてご説明をさせていただきます。教育委員会は4課ござい

ますので順番にご説明をさせていただきます。

(教育課長)

まず教育課関係でございます。1つ目は学校 ICT 環境整備事業の充実について、令和2年度に配備した学習用端末を更新するとともに、ICT 活用度の学校・学級間格差を是正するために、教職員を対象とした研修の実施やサポート体制を充実させ、より身近なアイテムとなることを目指してまいります。2つ目は不登校児童生徒支援について、令和7年9月から中学校内に開設した、「校内教育支援センター」については、多様な学びの場として一定の成果を上げていることから、引き続き継続し、支援体制の充実に努めてまいりたいと考えております。3つ目は学校施設の整備について、近年の猛暑対策として中学校体育館に続き、小学校体育館にも空調設備の設置を行い、児童の健康と安全を守るとともに、災害時における避難所機能の強化を図ってまいりたいと考えております。

(教育部次長)

部活動地域展開について、令和7年9月から剣道を休日の部活動の実証事業として進めております。順調に進んでおりますので、令和9年9月までにすべての休日の部活動が移行できるように進めてまいりたいと思います。社会教育施設の整備について、小中学校の体育館に続き、町体育館を利用する皆様の熱中症対策及び避難所としての機能を高められるように、空調設備の設計業務に着手できればと思っております。

最後に図書館でございます。図書館事業の充実について、開館から27年が経過し老朽化が進む施設を計画的に改修し、住民の皆様が安心して利用していただけるようにしていきたいと思っております。令和8年度についてはエレベーターの改修工事を予定しております。

(2) 町立小中学校における現況について

(教育課主幹)

令和7年度学校教育等に関する行事・事業一覧について説明させていただきます。1 学校行事・町行事は9月からの中学校の体育祭・文化祭、小学校の運動会はコロナ化を経て平日の半日開催とし、種目の内容を精選したり熱中症対策を考慮したりと、それぞれの教育目標を達成できるように各学校が工夫を凝らして取り組まれました。その他の行事では各校での授業参観や小学校での学習発表会、中学校での職場体験学習など計画通りしっかり実施できるようになってきたとの報告を受けております。来月に行われる卒業式についても児童生徒の最後の晴れ舞台となるように行われるものとなります。2 学校訪問は、紙面のとおり行われました。昨年度実施したICT活用研修会の学びを生かし、各学校の実態に応じてタブレットを効果的に活用した学習や令和の日本型学校教育である個別最適な学び、協働的な学びの実現を実施する授業の取り組みを多くみることができました。3 教育委員会議、4 諸会議、5 町校長（・教頭）会議については紙面のとおりです。

続いて、生徒指導上の諸問題に関する調査結果についてです。まず暴力行為になります。今年度は昨年度と比べると生徒間暴力が減少していることがわかります。からかいや言い争い、接し方の勘違いから発展してしまうケースの報告が多いです。学校に対しましては、少しのことでも積極的に報告をしていただき、こどもたちに寄り添った指導を行っていくようお願いをしております。初期対応の甘さから大きな事案につながるケースが多く心配もされました。情報共有の重要性を指導し、チームでの対応で生徒指導が適切に行われるよう考えております。

続いて、いじめの発生件数です。小学校でのいじめは5月、10月といった学校になれた学期始まりに多く発生している傾向があります。内容としましては悪口や陰口、暴言を言われたり、本人にそのつも

りはなくても、相手を傷つけてしまったりすることが多かったです。中学校ではケースとしては少なかったです。学校外の事案のケースもあるため、本人だけでなく家庭に協力を得る必要がある場合が増えてきています。いずれも周囲の児童生徒や保護者等から丁寧に聞き取りを行うことによって、関係者の指導を行うことができいております。事案の大小に関わらず、いじめを積極的に認知、報告していただき、丁寧な対応を心掛け、経過をしっかりと見守っていくようお願いしています。

最後に不登校の発生件数です。不登校児童生徒数は、県や全国的に増加傾向にあります。昨年度の県の調査では、小学生では2.57%、中学生では7.20%が不登校になっている統計が出ています。蟹江町でも例外ではなく、小中学校ともに不登校の発生件数が、現時点で昨年度の数値をさらに更新しており、過去最高になっています。蟹江町においては非行傾向における不登校は少ないです。逆に多くなっているのが、精神的な問題、これに起因する不登校になります。理由は無気力、対人に関しての恐怖感を抱いていたり、家庭が登校に対して協力的でなかったり形態は様々です。不登校対策の多様化により、必ずしも学校へ行かなくてもよいという社会の認識が変わってきたことも影響しております。いずれにしても本人への指導だけでなく、保護者や関係諸機関と協力して自立支援を進めていく必要があります。12月末時点で、教育支援センター（あいりす）への入室者が体験入室者を含めて17名います。教育支援センター（あいりす）では、様々な事情の児童生徒に対して丁寧に対応していただいています。今年度から別室登校や保健室登校していた生徒の支援として、校内教育支援センター（オリーブ）を中学校において設置を予定しています。今後も増加が見込まれます不登校児童生徒に対しては、児童生徒に寄り添った丁寧な指導となりますように先生方をお願いをしていきたいと思っております。

### (3) その他

特にありません

### (4) 意見交換

(森田委員)

中学校の空調や図書館の空調、第5次総合計画でも今後2030年に向けて教育に力を注いでいただいております。空調についても町長が言われましたように卒業式も暖かい環境でできることを期待しています。引き続き教育に力添えいただければと思っています。ただ政治のことを言うのはあれですが、どの党も消費税を廃止と言っていますので、そうなる町長が考えておられることや行政が足を引っ張る形になっていかないといいなと思っています。

(町長)

予算の取組みについては教育部次長が話した通りになります。給食費無償は国が取組むべき課題だと認識しています。小学校は基準額がありますのでそれを超えた分を補助しながら、中学校もこれから無償化に向かって進んでいくと思っています。億単位のお金ですので、何でもかんでも無料でというのは慎重に進めていかないといけません。無料にしてしまうと次上げることは絶対にできません。また、重点支援交付金の中で高齢者に対しても配慮しないといけない、商工業者に対しても配慮しないといけない、無限に国からお金がおりてくるわけではありませんので、優先順位を考えてやっていきたいです。給食費の補助は重点項目の一つだと思っています。ただ、水道基本料金を2月と3月分無料にしますが、これだけでも5千万円ぐらいの歳入不足です。これも重点支援交付金で埋めることはできますが、非常に厳しい状況にある。水道料金は県水が値上げを $m^3$ 4円、次は $m^3$ 5円、6円と県水が上がってきますので、追従しないといけない中、基本料金を無料にするというのは跳ね返りが怖いのが私の感覚です。やるときにやっていかないといけないということで積極的に財政出動するつもりです。あとはタブレット

の更新などお金がかかるものは、国からの支援金でやっていきたいと思います。また新たな内閣、新たな閣僚が揃った次第に、お伺いをしてお願いをしにいきたいと考えております。今一番危惧しているのは、町の体育館の空調機設置のための設計にかかる費用です。非常に高額です。歳入はある程度決まっておりますし、今回一般会計の予算も決まりました。昨日も自分の施政方針の中でチェックをしていましたが、歳入が非常に厳しい中で歳出ばかり増えていくという非常に嫌なループに入ります。どうやって皆さんからいただいた税金を上手に使っていくか、住民サービスができるかを我々はしっかり考えていかないといけない、その中で重点施策の教育は絶対に外せないです。ただ、予算の40%が民生費です。これがどんどん上がり、これがイコール社会保障、消費税です。蟹江町は破滅的な財政状況ではありませんが、その中でもニーズの高いところからやっていきますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。